



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2013. 10 月号

秋の特別展

蔵出し! びっくり・はてな資料展

10月12日(土) ~ 12月8日(日)

博物館は地域の自然と文化の蔵です。蔵の中は40年間近く集めた資料でぎっしり。今回の特別展は、ふだん目にすることのない収蔵室内の資料を大公開します。しかも博物館の全分野から、こりゃ何だ? という不思議なモノ、あつと驚くモノ、意外な発見のあるモノなど、変わり種資料のオンパレードです。

まずは展示資料一つ一つにじっくりと向かい合ってみましょう。そして、なぜこんな形になっているのか、何に使う道具なのか、考えてみましょう。



たとえば、写真の資料。何だと思いませんか? まぎれもなくヒトの形ですね。3歳女性・糸りさんの名が記されています。胸からお腹に掛けて切り抜かれているのはなぜなのでしょう?。胸のあたりに焦げ痕きゆうが残っています。お灸で穴をあけたのでしょうか?

見ていると、たくさんの疑問がわいてきませんか? ちゃんとその答えとなる解説も用意していますが、それを読む前に、いろいろと想像をめぐらせてみましょう。それがこの特別展の楽しみ方です。

会期中のイベント

◆特別展展示解説

10月20日(日)と11月2日(土)の午後1時~1時50分 特別展示室 参加自由

◆収蔵室見学ツアー

11月10日(日)と12月1日(日)の午後3時~3時50分 博物館受付に集合 参加自由

◆秋のイブニングミュージアムウィーク「連続講座ーびっくり・はてなの資料を語るー」

11月5日(火)~10日(日)の午後6時~7時 博物館講堂 参加自由

この一週間は開館時間を午後7時まで延長し、学芸員が毎晩、特別展示資料にちなむテーマでお話しします。

11月5日(火) タマネギ石の不思議(講師:森学芸員) / 11月6日(水) 虫メガネの考古学(講師:栗山学芸員)

11月7日(木) 子育てのまじない(講師:浜野学芸員) / 11月8日(金) 展示資料、何が書いてあるのだろう?(講師:早田学芸員)

11月9日(土) 宇宙の不思議な大構造(講師:塚田学芸員) / 11月10日(日) 私と小石と星くずと(講師:藤井学芸員)



期間：9月12日（木）～ 10月30日（水）まで 会場：平塚市博物館1階寄贈品コーナー

9月4日（水）から11日（水）までの延べ7日間にわたり、学芸員資格取得を目指す大学生や大学院生18名が当館において学芸員実習を受講しました。実習生の皆さんは資料整理から教育普及事業、展示制作と様々な博物館の仕事を体験しました。その集大成となる寄贈品コーナーの展示を、ぜひご覧ください。

平塚市博物館では、毎年この時期に、寄贈品コーナーを利用して博物館実習生たちによる企画展示を行っています。

今年、私たちは『ふるさと歴史かるた』でひらつが再発見！ という展示を制作しました。展示の中心に据えた『ふるさと歴史かるた』は平塚市教育委員会社会教育課が作成した、平塚市の名所や魅力を伝えるものです。



裏打ちの会の方たちと古文書の補修作業

平塚市は自然豊かな歴史ある地域で、この地に設立された平塚市博物館は分野を問わず、「相模川流域の自然と文化」というテーマで資料が展示されています。そして、この資料の中にはかるたの題材となったものが多数所蔵されています。

また、平塚市は海や山、川など様々な地形をその市域内に有しています。これら変化に富んだ地域の特色と資料をより身近に感じていただきたいと考え、資料を地域別に分け、地図を作りました。

しかし、寄贈品コーナーだけでは、かるたの全ての資料を展示することはできませんでした。そこで、常設展の中にもかるたの札を配して、さらなる資料の拡充も図っています。全館にわたってほどこされた『ふるさと歴史かるた』の展示をお楽しみいただければ幸いです。 博物館実習生 佐々木孝啓



かるたの妖精「かるたちゃん」



完成した展示と実習生一同、お疲れ様でした！



友好都市提携記念

地質展示「南から来た伊豆半島」

天城山や達磨山は数10万年前以降に現在の地で噴火した陸の火山です。その下にある伊豆半島の基盤をなしている岩石は、南方の海域で生まれ、プレート運動により北方へ運ばれ、約100万年前に本州と衝突したと考えられています。したがって、約1500万年前の伊豆半島の地層から見つかる化石は、熱帯のサンゴ礁の生物ばかりです。また、古伊豆火山島が本州に接近した300～500万年前ころの地層（白浜層群）から採集した化石には丹沢産や逗子産の化石と共通なものが出てきます。ここでは、サンゴ、オウムガイ、熱帯サザエの化石など30点を展示し、化石から見える「南から来た伊豆半島」について紹介します。この展示は伊豆市との友好都市提携記念事業として企画しました。本展示は丹沢化石研究会（代表 門田真人氏）の全面的なご協力により、実施されます。

期間：10月12日（土）

～11月24日（日）

会場：平塚市博物館2階情報コーナー

共催：丹沢化石研究会

（代表：門田真人〔県立生命の星・地球博物館外来研究員〕）

後援：伊豆半島ジオパーク推進協議会・伊豆半島ジオガイド協会・伊豆化石研究会・西伊豆体験ガイドセンターオフィススーミン・西伊豆枕状溶岩ジオサイト保全協議会・神奈川地学会



「新種マツザキサザエ化石」（熱帯種、伊豆・松崎町の石灰岩より産出）

秋の博物館行事

＜申込制の行事＞ 往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、郵送して下さい。

キノコの観察会

ハイキングコースのキノコを観察します。キノコは食べません。
日時：10月17日（木）午前10時～午後4時
場所：吉沢 定員：15人 対象：小学生以下は保護者同伴
講師：神奈川キノコの会 申込：10月8日（火）必着

考古学入門講座「発掘調査1」

今回のテーマは「発掘調査」。全2回シリーズ。
日時：10月26日（土）午後1時30分～午後3時
場所：博物館 講堂 定員：50名（応募多数時抽選）
対象：考古学初心者 申込：10月17日（木）必着

土屋の石仏めぐり～惣領分・上惣領編～

石仏を調べる会の案内で、土屋の石造物を見学します。
日時：10月27日（日）午前9時30分～午後3時30分
場所：土屋（七国峠～神奈川大学）定員：20名
申込：10月17日（木）必着



＜自由参加の行事＞ 行事によっては定員がございますので、お早めにお越し下さい。

平塚郷土史入門講座 第1回「一枚の古文書をじっくり読み解く」

一枚の古文書を丁寧に読むことで地域の歴史を読み解きます。
日時：10月6日（日）午前10時30分～午前12時 場所：講堂

星を見る会「月と秋の星を見よう」

内容：望遠鏡で半月近い月や秋の星を観察します。
日時：10月11日（金）午後7時～午後8時30分
場所：科学教室、屋上

平塚郷土史入門講座 第2回「描かれた平塚を読み解く」

浮世絵、地図類など描かれた平塚から地域の歴史を考えます。
日時：10月20日（日）午前10時30分～午前12時 場所：講堂

ろばたばなし

内容：民家のいろいろばたで昔話を語ります。
日時：10月20日（日）、10月27日（日）
(1) 午後1時20分 (2) 午後3時
場所：1階「相模の家」

地質・天文コラボ企画「宇宙・地球・物質生命」特別講演会

演題：「地球はどのようにして人が住める惑星になったのか？
－なぜ広大な宇宙の中で地球にだけ水があるのか－」

講師：藤岡換太郎氏（神奈川大学 非常勤講師）
日時：10月19日（土）午後3時30分～午後4時50分（開場は3時15分）
場所：プラネタリウム室 定員：80名（先着順）

天文連続講座「アイソン彗星を迎え撃て」第1回

内容：彗星をはじめとする太陽系の小天体について解説します。
日時：10月26日（土）午後3時30分～午後5時
場所：講堂 定員：50名程度

10月

1	火			
2	水			
3	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
4	金	古文書講読会	講堂	
		お囃子研究会	講堂	
5	土	天体観察会	科学教室・屋上	
		相模川の生い立ちを探る会	科学教室	☆
		平塚学講座 分野別講座「天文」	講堂	
6	日	◎平塚郷土史入門講座	講堂	☆
7	月	休館日		
8	火	地質調査会	工作室	
9	水			
10	木	石仏を調べる会	特別研究室	
		古代生活実験室	科学教室	
11	金	◎星を見る会「月と秋の星を見よう」	科学教室・屋上	
		古文書講読会	講堂	
12	土	東国史跡踏査団	講堂	☆
13	日	湘南地球科学の会	講堂	☆
14	月	休館日		
15	火	休館日		
16	水	民俗探訪会	三浦市	
		裏打ちの会	科学教室	
17	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
		◎キノコの観察会	吉沢	
18	金	古文書講読会	講堂	
		お囃子研究会	講堂	
19	土	平塚学講座 分野別講座「歴史」	講堂	☆
		◎「宇宙・地球・物質生命」特別講演会	プラネタリウム室	
		◎特別展示解説	特別展示室	
		星まつりを調べる会	野外	
20	日	◎ろばたばなし	相模の家	☆
		◎平塚郷土史入門講座	講堂	
		平塚の古代を学ぶ会	科学教室	
21	月	休館日		
22	火			
23	水			
24	木	石仏を調べる会	特別研究室	
25	金	古文書講読会	講堂	
		地域史研究ゼミ	特別研究室	
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	
26	土	平塚学講座 分野別講座「生物」	講堂	☆
		◎考古学入門講座	講堂	
		◎「アイソン彗星を迎え撃て」(1)	講堂	
27	日	◎土屋の石仏めぐり-惣領分・上惣領編-	土屋	☆
		地球科学入門講座	講堂	
		◎ろばたばなし	相模の家	
28	月	休館日		
29	火			
30	水			
31	木			

秋期特別展「蔵出し!びっくり・はてな資料展」(10/12~12/8)

寄贈品コーナー「博物館実習生制作展示」(9/12~10/30)

一般プラネ「エターナル・リターン」(9/7~10/27)

情報コーナー「南から来た伊豆半島」(10/12~11/24)

11月

1	金	古文書講読会	講堂	
		お囃子研究会	講堂	
2	土	平塚学講座 分野別講座「地質」	講堂	
		◎特別展示解説	特別展示室	☆
3	日	◎平塚郷土史入門講座	講堂	☆
		◎「アイソン彗星を迎え撃て」(2)	講堂	
4	月			
5	火	◎タマネギ石の不思議	講堂	
6	水	◎虫メガネの考古学	講堂	
7	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
		◎子育てのまじない	講堂	
		古文書講読会	講堂	
8	金	◎星をみる会「金星と月、秋の星を見よう」	科学教室・屋上	
		◎歴史資料、何が書いてあるのだろう?	講堂	
		◎「アイソン彗星を迎え撃て」(3)	プラネタリウム室	
9	土	東国史跡踏査団	講堂	☆
		◎宇宙の不思議な大規模構造	講堂	
		◎収蔵室見学ツアー	収蔵室	
10	日	◎ろばたばなし	相模の家	☆
		◎私と小石と星くずと	講堂	
11	月	休館日		
12	火	地質調査会	工作室	
13	水			
14	木	石仏を調べる会	特別研究室	
		古代生活実験室	科学教室	
15	金	古文書講読会	講堂	
		星まつりを調べる会	特別研究室	
		天体観察会	講堂	
16	土	平塚学講座 分野別講座「民俗」	講堂	☆
		お囃子研究会	講堂	
		相模川の生い立ちを探る会	鎌倉七口 (雨:科学教室)	
17	日	◎ろばたばなし	相模の家	☆
		平塚の古代を学ぶ会	講堂	
18	月	休館日		
19	火			
20	水	民俗探訪会	三浦市	
		裏打ちの会	科学教室	
21	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
22	金	古文書講読会	講堂	
		地域史研究ゼミ	特別研究室	
23	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆
		◎考古学入門講座	講堂	
24	日			☆
25	月	休館日		
26	火			
27	水			
28	木	石仏を調べる会	特別研究室	
29	金			
30	土	平塚学講座 野外実習	野外	☆

秋のイブニングミュージアムウィーク

情報コーナー「南から来た伊豆半島」(10/12~11/24)

秋期特別展「蔵出し!びっくり・はてな資料展」(10/12~12/8)

フリートークプラネタリウム(11/2~12/1)

<特別展と関連行事>

☆秋期特別展「蔵出し!びっくり・はてな資料展」

会期:10月12日(土)~12月8日(日)

<寄贈品コーナー>

☆「『ふるさと歴史かるた』で平塚再発見!

会期:9月12日(木)~10月30日(水)

<プラネタリウムの団体利用について>

利用可能日:水・木曜日、土曜日の午前中

観覧料:3割引 予約:ご利用の10日前まで(20名以上、最大50名)

☆:プラネタリウム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

<プラネタリウム一般投影>

☆「エターナル・リターン」

投影日:9月7日(土)~10月27日(日)までの土日曜日

時間:(1)午前11時 (2)午後2時

<プラネタリウム幼児投影>

☆「すいせいゴエモンのぼうけん」 時間:午前11時

投影日:10月12日(土)、10月26日(土)

プラネタリウム観覧料:200円(18歳未満65歳以上無料)

あなたと博物館 41巻07号 通算442号 発行 平塚市博物館 2100

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/